北斗通信

(令和6年4月号)

1. 埼玉県	令和6年度入試 県内私立高校入試結果総括	1
2. 埼玉県	令和5年3月高等学校卒業生の非卒業率	4
資料①	令和5年3月高等学校卒業生の非卒業率	7
3. 東京都	公立中学卒業生の評定調査から	4
資料②	公立中学卒業生の評定調査	11
4.埼玉県	公立高校 令和8年度の新校設置案発表	5

会員限定情報「北斗通信」 令和6年4月12日 岩佐教育研究所 TEL048-688-4698 FAX048-675-0219 E-mail shohokuto@gol.com 無断転載を禁じます。

6年度埼玉私学総括

1. 埼玉県 令和6年度入試 県内私立高校入試結果総括

埼玉県内には、48 校の私立高校があり、うち31 校が付属中学校を併設している。一貫体制で高校募集を行っていないのが、浦和明の星1校だった。

中学の総定員はおよそ 4,200 名,高校は 17,800 名で,高校の外部募集定員は,約 14,000 人ということになり,公私間協定の進学 希望者の 35%に達していない。

このため、県外の公・私立高校に約8%、約4,900人の生徒を依存しているのが現状となる。

令和6年度の私立高校の入試では、システム的には、変更点はない。

埼玉県内私立高校の令和6年度入試変更点では、学科・コースの改編を行う高校が多くなっていた。

また、昨春には、大学入試の改革が実行され、 令和2年の小学校に続き、3年の中学校、4年 春には高等学校で学習指導要領の改訂が施行 されました。今春の中学卒業生は、中学校の完 成学年となり、高校の学習指導要領で3年間学 ぶ3期目の生徒に当たる。

2025 年度大学入試改革の当事者ということになる。

このため、新たな大学入試の改革を視野に、 教育改革を発表する学校が増加していると考え られよう。

埼玉県内私学の変更点では、西武文理のコース変更が目に付く。グローバルを掲げる同校の学校改革が注目される。また、附属中学の開校を発表した浦和学院のコース変化にも注目される。

令和6年度入試に向けての主な変更点

- ■学科・コースを変更
- ○浦和学院(さいたま市)→国際類型に国際バカロレアコース新設。国際類型は。グローバルコースとバカロレアコースに再編。特進類型3コース、進学類型5コースと併せ 10 コース制に。
- ○西武学園文理(狭山市)→グローバル選抜、グローバル、スペシャルアビリティの3コース制から、グローバル 選抜、グローバル特進、グローバル、グローバル総合、スペシャルアビリティの5コースに再編。
- ○栄北(北足立郡)→特別選抜、特類、II類、I類の4コース制から、特類選抜、特類S、特類Aの3コースに再編。
- ○大妻嵐山(比企郡)→大妻グローバルコースを大妻進学コースに、スーパーアドバンスコースを総合進学コースに、スーパーアドバンス SS コースを特別進学コースに再編。

声の教育社がまとめた令和6年度県内私立 高校の入試状況(3月8日現在)では、

単願・併願計で、応募数を大きく増やした学校は、花咲徳栄(単 393人⇒439人、併 1,937⇒2,241)、西武文理(単併 1026人⇒1,454)、浦和実業学園(単 590人⇒553人、併 3,238人⇒3,576人)、春日部共栄(単 280人⇒316人、併 1,682人⇒1,904人)、細田学園(単 196人⇒213人、併 570人⇒801人)、秋草学園(単 221人⇒229人、併 481人⇒615人)などだった。

大きく減少したのは、栄北(単 333 人 \Rightarrow 164 人、併 1,381 人 \Rightarrow 966 人)、叡明(単 464 人 \Rightarrow 432 人、併 2,175 人 \Rightarrow 1,631 人),開智(単 239 人 \Rightarrow 188 人、併 1,779 人 \Rightarrow 1,276 人),大宮開成(単 202 人 \Rightarrow 155 人、併 1,801 人 \Rightarrow 1,406 人),山村国際(単併 1,203 人 \Rightarrow 932 人,山村学園(単 322 人 \Rightarrow 236 人、併 1,551 人 \Rightarrow 1,434 人)などとなってる。

埼玉県内私立高校受験生の推移

年度	募集人員	応募者	入学者
平成 25 年度	17,640	約 70,800	約 18,400
平成 26 年度	17,640	約 69,200	約 18,660
平成27年度	17,600	約 69,500	約 18,830
平成28年度	17,715	約 68,500	約 18,970
平成29年度	17,875	約 68,600	約 18,960
平成 30 年度	17,875	約 68,300	約 18,800
平成 31 年度	17,875	約 65,200	約 18,200
令和2年度	17,835	約 63,500	約 17,800
令和3年度	17,535	約 62,700	約 17,700
令和4年度	17,535	約 64,300	約 18,400
令和5年度	17,660	約 63,300	約 18,800
令和6年度	17,200	約 61,800	

中間状況で推計だが,県内私学の応募者総数は約61,800人(昨年度約63,300人,昨年度比97.6%)に対し単願・推薦~約10,300人(昨年度10,750人,昨年度比102.4%),前期1月併願~約47,800人(昨年度約48,800人,昨年度比95.8%),一般(2月入試)~約5,800人(昨年度同月約5,600人,昨年度比103.6%)となっていた。2月入試には、慶応志木1,219人,早稲田本庄2,784人,立教新座

前年同日対比で単+併の前年との差。尚, 内部進学者,3月1日以降の入試,※帰国生 を含まない。

隔年で増減となっている学校が目に付く。 学校方針や学事課の指導で募集の引き締め 等を図ったと見られるケースがあり、数値は必 ずしも人気動向ではないことに注意が必要とな る。

大学入試の改革や新学習指導要領を前提 とした積極的な対策を掲げる学校も増加し、県 内私立への単願希望者は安定している一方で、 少子化の進行からか併願者を大きく減らした 学校が目立っていた。

埼玉の私学への学費助成の拡大,他の都 県進学者への非支給,あるいは,大学入試改 革や首都圏の大学の人気の高まりなども,公 立に対して私学には追い風となっている筈だ。

約1,619人が含まれるため、それ以外は、およそ170人になる。また、受験生には、内部進学を含むが、単・併には含んでいない。

また, 受験生総数に対し, それぞれの占める割合は, 単願が約 17.2%, 併願を認める 1月入試 72.9%, 一般 9.9%となっていた。

各高校の出願数変動の背景には,

- ① 在籍の減少,約780人。
- ② 県内私学に対する助成金の優遇。
- ③ 都内生 B 推薦禁止から, 都立推薦出 願前に併願を求める都内からの流入
- ④ 中学校の評定の変化,基準等への配慮
- ⑤ 大学への現役進学率 などの要因が考えられる。

公立高校との併願では、令和 6 年度公立 高校の募集が、1.15 倍の倍率で5,000 人あま りの不合格者が出た。このうち約 200 人程度 が補充募集で公立を受験していると見られ る。

令和5年12月15日現在 進路希望状況

		EZ.	Λ	令和5年12月	15日現在	前年同	前期	前年同期との比較		
		区	分	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	
	中学	交等卒業	予定者数	62,737 人	100.0 %	63,427 人	100.0 %	△690 人		
	高	等学校等	進学希望者	61,690 人	98.3 %	62,513 人	98.6 %	△823 人	△ 0.3P	
		全日行	制高等学校	55,438 人	88.4 %	56,798 人	89.5 %	△1,360 人	△ 1.1P	
			県内合計	51,153 人	81.5 %	52,320 人	82.5 %	△1,167 人	△ 1.0P	
			国立	271 人	0.4 %	303 人	0.5 %	△32 人	△ 0.1P	
			公立	40,027 人	63.8 %	40,528 人	63.9 %	△501 人	△ 0.1P	
			私立	10,855 人	17.3 %	11,489 人	18.1 %	△634 人	△ 0.8P	
			県外合計	4,285 人	6.8 %	4,478 人	7.1 %	△193 人	△ 0.3P	
		定時紀	制高等学校	1,025 人	1.6 %	943 人	1.5 %	82 人	0.1P	
		通信	制高等学校	3,822 人	6.1 %	3,406 人	5.4 %	416 人	0.7P	
		高専·中	等教育·別科	158 人	0.3 %	136 人	0.2 %	22 人	0.1P	
		特別	支援学校	1,247 人	2.0 %	1,230 人	1.9 %	17 人	0.1P	
	専修	学校等進	学・入学希望者	160 人	0.3 %	110 人	0.2 %	50 人	0.1P	
		就職のみ	み希望者	168 人	0.3 %	115 人	0.2 %	53 人	0.1P	
		その作	也の者	719 人	1.1 %	689 人	1.1 %	30 人	0.0P	
		進学希	望校未定者	371 人	0.6 %	359 人	0.6 %	12 人	0.0P	
再掲			進学希望者 望校未定者	62,061 人	98.9 %	62,872 人	99.1 %	△811 人	△ 0.2P	

令和6年度の埼玉の公立入試の最終倍率は、前年よりやや上昇し 1.15倍となりました。 公立の不合格者は、在籍変化が780人余りの減少にも関わらず800人の定員減を実施した ため、昨年より61人増加し5,069人となりました。

私学の併願の歩留まりでは、併願受験生の減少から、前年よりやや上昇したようです。 また、全体的には、私学志向の高さを感じますが、①大学入試改革の影響。②自由な志望 校選択に戻ったこと。③公的テストを含め、中学校の進路指導の変化 ③学費助成の拡充。 都内生徒への全額の学費助成 ④学校説明会・個別相談の実施。⑤個別相談基準の冗長度(柔 軟性) などが学校選択に影響したように感じられます。

2. 埼玉県 令和5年3月高等学校卒業生の非卒業率から 資料① 埼玉県 令和5年3月高等学校卒業生の非卒業率

令和5年3月埼玉県公・私立高等学校卒業生 (全日制)の非卒業率をまとめた。(卒業生数は県 資料より)

入学生は、令和2年5月1日付け学校基本調査での、高校1年生の在籍(全日制合計5月1日現在)は、公立36,705人、私立17,791人計54,496人と発表(筑波大附坂戸は含まず、以下入学生とする)に対し、卒業生数は公立34,449人、私立16,913人、計51,362人となっている。入学したが、卒業していない非卒業生が公立2,256人、私立878人、計3,134人、入学生比率5.75%となっていた。前年の非卒業者3,027人、非卒業率は5.41%から0.34%分107人増加していた。

非卒業生には,退学以外,留年・転出・転入・死亡等が該当するが9割方は退学と見られる。

埼玉県は,毎年公立高校・全日制の前年の 中途退学者の状況を発表しているが,

- ・単年度退学者であること
- ・転学は退学に含めない

から令和 4 年度は、1.1%と発表され、低いレベルで推移している。しかし、公立高校の令和 4 年 3 月の卒業生の非卒業者は 2,256 人で入学生の 6.15%(前年 6.02%)が卒業できていない。

在籍は3ヵ年であり、その間の理由を問わない 非卒業者こそ、高等学校の実態を表していると 確信している。 ただし、期中の転入生・留学生や留年生 がいるため、実数ではないことに注意が必要 となる。

公立高校の学校別では, 児玉 30.4%, 羽 生実業 28.6%, 和光 27.0%, 妻沼 26.1%, 誠和福祉 25.5%, 幸手桜 25.4%, 小鹿野 23.9%, 蓮田松韻 22.7%, 越生 22.5%, 上 尾橘 22.0%, 三郷 22.0%, 八潮 21.5%, 新 座 20.3%などとなっていた。(20%以上)

児玉,和光,越生,三郷,八潮など再編計画の当事校の非卒業率が目に付いていた。

4年度では、令和2年度入試で2次募集を行った学校の非卒業率の上昇が目立った。 志望校調査での低倍率校や2次募集校へ 学力低位の層が集中しためとみられる。但し、 一昨年2校あった40%台が姿を消し、30% 台が1校、20%台は前年の6校から12校へ となっていた。

公立の一連の統廃合計画の対象校が,地域の教育困難校を中心に行われた結果,学力低位層の進学先が通信制や昼間定時制などに変わってきている状況も感じられる。

一方, 私立高校の非卒業率は, 全体で 878人(前年757), 入学生に対する比率は, 4.94%(前年度4.15%)となっていた。

コロナ禍で部活動が制約を受けたことや、 オンラインでの授業などが影響したものと思 われる。

3. 東京都 公立中学校卒業生の2学期の評定調査から 資料② 東京都公立中学校卒業生の2学期の評定調査

東京都教育庁は,3月28日,令和6年3 月の公立中学校3年生・義務教育学校9年 生の2学期の評定(12月31日現在をまとめ た。同庁では調査の目的を「評定の信頼性・ 客観性の確保」としており、15 年度の調査開始以来一貫して「極端な評定をつけた学校、 教員への指導を行う」としている。今回の調査でも、全体の結果と、学校・教科ごとの一覧を公開していた。

全体傾向では、令和3年度の観点別の変更前の9科平均と比較すると、5が13.5%から12.4%、4が25.5%から23.3%、3が46.6%から46.6%、2と1は、それぞれ11.2%から13.5%、3.2%から4.2%となっていた。

前年と比較すると,5が同様,4が 0.4%,3 が 0.4%減少し,2 が 0.5%,1 が 0.3%増加している。中学校の観点別評価の観点の変

更以降, 評定は, やや厳し目になっているように感じる。

相対評価では、それぞれ 6.7 15.2 15.0 19.1 19.1 15.2 6.7 と定義されていることから見ると、依然として5は倍増しており、3以上が全体の 82.3%(昨年は 83.1%、一昨年は 84.1%)になる等、甘さが継続していた。

一昨年以降,1と2が増加していることが新しい観点の特徴かもしれない。

また、極端な評定をつけた学校では、次のようになっていた。

- (ア)全教科にわたり、「1」の評定が付いていない学校は、前年度の該当校なしから1校となった。
- (イ)「2」と「1」の評定が全くない教科のある学校は、前年度の1校と同数の1校となった。
- (ウ)全教科にわたり、「5」の評定が付いていない学校、「5」と「4」の評定が全くない教科のある学校、「5」の評定の割合が50%以上の教科のある学校、「5」と「4」の評定の割合の合計が80%以上の教科のある学校、「1」の評定割合が50%以上の教科のある学校、「2」と「1」の評定の割合の合計が80%以上の教科のある学校については、いずれも今年度該当校はなかった。

評定を都立入試と連動すること、あるいは私学との入試相談を評定により実施するために、平成14年度からの絶対評価移行後に始まった評定調査ですが、およそ80%以上の生徒を3以上と評価しています。

私学にとっては、この評定で事前の相談を受けることは、つらいことですが、少子化の中で、一定数を確保するためには、評定が甘くなることは、数合わせという面では必要なことなのかもしれません。

しかし、学校間格差、教師間格差のある絶対評価は、一定の危険性があることが前提の利用となります。

4. 埼玉県 公立高校 令和8年度の新校設置案

令和6年3月13日埼玉県教育局は,令和8年度に実施される統廃合計画(12校を6校に統合)で,新校に新たに設置される学科などの基本計画を発表した。

基本計画で示された該当する統合される新校の基本計画は次の通り尚赤字の学校は6年度入試から募集停止となっている。

- 1. 岩槻·岩槻北陵···普通科 280 人, 国際教養科 40 人
- 2. 秩父·皆野···普通科 160 人, 国際教養科 40 人
- 3. 和光国際•和光…普通科 240 人, 国際科 80 人
- 4. 越生•鳩山…普通科 120 人, 美術表現科 40 人
- 5. 八潮・八潮南…普通科 120 人, ビジネス探求科 120 人
- 6. 大宮工業・浦和工業・・機械工学 80 人, 電気工学科 40 人, 建築デザイン科 80 人, ロボット工学科 40 人, 情報サイエンス科 80 人 等となる。

新しい学科としては、グローバル分野で国際 教養や国際、アニメーションと美術分野で美術 表現、ビジネス分野でビジネス探求、先端産業 分野で建築デザイン工学、ロボット工学、情報 サイエンスなどとなる。 尚,統合再編によって,岩槻の国際文化科, 和光国際の外国語科,八潮南の商業などは, それぞれこれまでの特色を生かして,発展的 に改編となる。

国際教養は、グローバルを強く意識した学科となる。新たな美術表現では、アニメーションを中心に据え、ロボット分野を新たに据えるなど、これからの産業構造の変化に対応しようとしています。 問題なのは、教える側の人材確保ということだと思います。

お知らせ

5月号でご案内しますが「入試フォーラム」の日程が、6月6日(木)に実施予定となっています。大宮カドマチビルの埼玉市民会館で13時30分開始予定です。お繰り合わせいただけますようお願い申し上げます。

閑話休題

令和6年度の授業が開始され、いよいよ、令和7年度入試としての活動が開始される時期となってまいりました。全国的に不安定な日が続き、例年より桜の開花が遅くなったため、入学式は、満開の桜の下で行われました。 来春の受験生は、東京で約300人減、埼玉で280人減、千葉で1,100人減と減少傾向に入っています。東京で10年程度、隣接県でも数年は穏やかな減少となってくると思われますが、その後の急減期対策が今から必要と思われます。新たな生徒育成の方針を立て、内部改革やコース再編、教員のスキルアップを断行する必要があります。

埼玉で、4月から学校統廃合により、前年の2校の新校誕生に続き、6校が募集停止となりました。今後、令和8年に6校の新校誕生となり新たな学科が開始されます。

令和9年度から調査書改訂,自己評価資料の作成,面接の導入などの大規模な入試改革が実施されます。是非はともかく,現中学1年生とその後家庭では,各種検定は必要なのか,部活動加入の必要性はあるか 等の声があるようです。

また、現別学 11 校の共学化への賛否が相次いで知事へ要請され、県では、卒業生や在校生などへのアンケートを実施するようです。8 月には、今後の方針が発表されます。

今後の大きな変化の可能性がある埼玉の入試戦線ですが、早くも7年度入試戦線が開始されています。 新年度のスタートにあたり、先生方の益々のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

2023年(令和5年)3月卒業生の進路状況

学校名	2. 4入	卒業生	非卒	非卒	大学	(率)	短大	(率)	大学短
	学生	数	業者	業率					大•在
ID-T	70		0.4	00.00	_	407		0.0	籍比率
児玉	79 154	55	24	30.38	7	12.7	•	0.0	12.7
羽生実業	154	110	44	28.57	6	5.5	2	1.8	7.3
和光	159	116	43	27.04	10	8.6	2	1.7	10.3
妻沼	115	85	30	26.09	7	8.2	2	2.4	10.6
誠和福祉	153	114	39	25.49	10	8.8	24	21.1	29.8
幸手桜 小鹿野	197 67	147 51	50 16	25.38 23.88	22 6	15.0	3	2.0 0.0	17.0 11.8
蓮田松韻	198	153	45	22.73	28	11.8 18.3	14	9.2	27.5
越生	138	107	31	22.73	14	13.1	2	1.9	15.0
上尾橘	159	124	35	22.40	8	6.5	4	3.2	9.7
三郷	200	156	44	22.00	30	19.2	7	3.2 4.5	23.7
八潮	195	153	42	21.54	33	21.6	1	0.7	22.2
新座	202	161	41	20.30	33	20.5	16	9.9	30.4
鳩山	115	93	22	19.13	15	16.1	1	1.1	17.2
浦和工業	198	162	36	18.18	24	14.8	2	1.2	16.0
日高	159	131	28	17.61	25	19.1	13	9.9	29.0
桶川西	160	132	28	17.50	30	22.7	7	5.3	28.0
告野 大学	19	16	3	15.79	1	6.3	ĺ	0.0	6.3
狭山工業	197	166	31	15.74	17	10.2		0.0	10.2
川口工業	238	204	34	14.29	11	5.4	2	1.0	6.4
三郷工業技術	238	204	34	14.29	24	11.8	_	0.0	11.8
東邦音楽大東邦第二★	35	30	5	14.29	23	76.7		0.0	76.7
栗橋北彩	198	170	28	14.14	22	12.9	9	5.3	18.2
飯能南	145	125	20	13.79	22	17.6	6	4.8	22.4
岩槻北陵	160	138	22	13.75	24	17.4	8	5.8	23.2
川越初雁	197	170	27	13.71	31	18.2	1	0.6	18.8
所沢商業	219	190	29	13.24	30	15.8	6	3.2	18.9
富士見	201	175	26	12.94	42	24.0	14	8.0	32.0
大宮商業	240	210	30	12.50	22	10.5	13	6.2	16.7
武蔵野音大附属★	16	14	2	12.50	13	92.9		0.0	92.9
新座柳瀬	238	209	29	12.18	61	29.2	6	2.9	32.1
狭山清陵	198	174	24	12.12	48	27.6	17	9.8	37.4
熊谷農業	277	245	32	11.55	37	15.1	6	2.4	17.6
大宮武蔵野	238	211	27	11.34	52	24.6	11	5.2	29.9
吉川美南	119	106	13	10.92	6	5.7	3	2.8	8.5
開智未来★	131	117	14	10.69	93	79.5		0.0	79.5
鶴ヶ島清風	198	177	21	10.61	36	20.3	17	9.6	29.9
児玉白楊	125	112	13	10.40	4	3.6	1	0.9	4.5
北本	159	143	16	10.06	30	21.0	7	4.9	25.9
鴻巣女子	159	143	16	10.06	30	21.0	29	20.3	41.3
岩槻商業	159	143	16	10.06	18	12.6	3	2.1	14.7
宮代	200	180	20	10.00	39	21.7	9	5.0	26.7

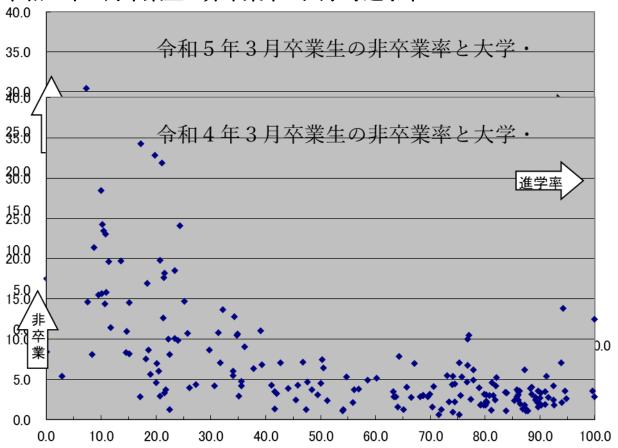
川口東	278	252	26	9.35	119	47.2	10	4.0	51.2
八潮南	238	216	22	9.24	30	13.9	11	5.1	19.0
大妻嵐山★	131	119	12	9.16	104	87.4	5	4.2	91.6
西武学園文理★	333	303	30	9.01	218	71.9		0.0	71.9
秀明英光★	337	307	30	8.90	175	57.0	10	3.3	60.3
大宮開成★	686	625	61	8.89	581	93.0	1	0.2	93.1
熊谷商業	200	183	17	8.50	34	18.6	8	4.4	23.0
大宮工業	278	255	23	8.27	44	17.3	1	0.4	17.6
三郷北	279	256	23	8.24	100	39.1	15	5.9	44.9
自由の森学園★	234	215	19	8.12	87	40.5	3	1.4	41.9
大宮光陵	351	323	28	7.98	238	73.7	13	4.0	77.7
春日部共栄★ 飯能	479	441	38	7.93	376 81	85.3 36.7	4	0.9	86.2 48.0
	240 240	221 221	19 19	7.92 7.92	38	30.7 17.2	25	11.3 0.0	48.0 17.2
スェス 新座総合技術	233	215	18	7.73	60	27.9	7	3.3	31.2
浦和ルーテル学院★	79	73	6	7.59	67	91.8	2	2.7	94.5
上尾鷹の台	238	220	18	7.56	68	30.9	19	8.6	39.5
浦和実業学園★	866	801	65	7.51	617	77.0	15	1.9	78.9
国際学院★	254	235	19	7.48	156	66.4	9	3.8	70.2
川口青陵	278	258	20	7.19	73	28.3	16	6.2	34.5
寄居城北	198	184	14	7.07	23	12.5	10	5.4	17.9
白岡	159	148	11	6.92	54	36.5	3	2.0	38.5
羽生第一	188	175	13	6.91	82	46.9	7	4.0	50.9
東野★	304	283	21	6.91	209	73.9	17	6.0	79.9
越谷総合技術	208	194	14	6.73	43	22.2	4	2.1	24.2
ふじみ野	194	181	13	6.70	68	37.6	4	2.2	39.8
秩父農工科学 深谷	242 200	226 187	16 13	6.61 6.50	24 46	10.6 24.6	11 6	4.9 3.2	15.5 27.8
/未台 早大本庄★	329	308	21	6.38	305	99.0	U	3.2 0.0	99.0
常盤	80	75	5	6.25	300	0.0		0.0	0.0
秋草学園★	247	232	15	6.07	110	47.4	57	24.6	72.0
進修館	316	297	19	6.01	67	22.6	8	2.7	25.3
埼玉平成★	341	321	20	5.87	219	68.2	15	4.7	72.9
芸術総合	154	145	9	5.84	91	62.8	8	5.5	68.3
立教新座★	327	308	19	5.81	291	94.5		0.0	94.5
浦和麗明★	417	393	24	5.76	343	87.3		0.0	87.3
鷲宮	285	269	16	5.61	98	36.4	23	8.6	45.0
狭山経済	232	219	13	5.60	75	34.2	7	3.2	37.4
狭山ケ丘★	343	324	19	5.54	279	86.1	1	0.3	86.4
城北埼玉★ 聖望学園★	238 297	225 281	13 16	5.46 5.39	147 222	65.3 79.0	7	0.0 2.5	65.3 81.5
│瑩皇子園★ │川越工業	297 279	261 264	15	5.38	48	79.0 18.2	2	0.8	18.9
川 <u>陸工</u> 来 岩槻	279 317	300	15 17	5.36	178	59.3	24	8.0	67.3
^{石城} 草加南	280	265	15	5.36	167	63.0	9	3.4	66.4
本が時 松伏	187	177	10	5.35	29	16.4	12	6.8	23.2
浦和商業	283	268	15	5.30	68	25.4	7	2.6	28.0
草加西	238	226	12	5.04	57	25.2	14	6.2	31.4

いずみ	238	226	12	5.04	46	20.4	9	4.0	24.3
春日部工業	239	227	12	5.02	45	19.8	1	0.4	20.3
久喜	279	265	14	5.02	160	60.4	35	13.2	73.6
所沢	361	343	18	4.99	283	82.5	2	0.6	83.1
小川	201	191	10	4.98	81	42.4	10	5.2	47.6
武蔵越生★	342	325	17	4.97	243	74.8	21	6.5	81.2
山村国際★	247	235	12	4.86	150	63.8	19	8.1	71.9
本庄東★	454	432	22	4.85	381	88.2	2	0.5	88.7
慶應志木★	249	237	12	4.82	234	98.7		0.0	98.7
星野★	774	737	37	4.78	652	88.5	10	1.4	89.8
東京成徳大深谷★	335	319	16	4.78	190	59.6	22	6.9	66.5
草加	359 513	342	17	4.74	266	77.8	3	0.9	78.7
東京農大三★	513 321	489 306	24 15	4.68	431	88.1 88.9	4	0.8	89.0 90.5
○浦和南 武南★	321 471	306 449	22	4.67 4.67	272 395	88.0	5 5	1.6 1.1	90.5 89.1
武用★ 秀明★	65	62	3	4.62	39	62.9	2	3.2	66.1
杉戸農業	239	228	11	4.60	35	15.4	6	2.6	18.0
開智★	572	546	26	4.55	434	79.5		0.0	79.5
一花咲徳栄★	578	552	26	4.50	405	73.4	16	2.9	76.3
川越西	318	304	14	4.40	108	35.5	40	13.2	48.7
越谷西	318	304	14	4.40	200	65.8	13	4.3	70.1
熊谷女子	321	307	14	4.36	282	91.9	1	0.3	92.2
〇市立浦和	324	310	14	4.32	280	90.3	1	0.3	90.6
越谷東	278	266	12	4.32	123	46.2	7	2.6	48.9
上尾南	238	228	10	4.20	81	35.5	18	7.9	43.4
本庄	322	309	13	4.04	244	79.0	11	3.6	82.5
鳩ヶ谷	278	267	11	3.96	115	43.1	17	6.4	49.4
滑川総合	278	267	11	3.96	67	25.1	28	10.5	35.6
大宮南	359	345	14	3.90	251	72.8	17	4.9	77.7
春日部東	359	345	14	3.90	306	88.7	2	0.6	89.3
大宮	364	350	14	3.85	291	83.1		0.0	83.1
熊谷工業 和光国際	236 317	227 305	9 12	3.81 3.79	36 273	15.9 89.5	1	0.0 0.3	15.9 89.8
正智深谷★	402	387	15	3.73	302	78.0	4	1.0	79.1
大宮東	324	312	12	3.70	165	52.9	12	3.8	56.7
越谷北	357	344	13	3.64	309	89.8	1	0.3	90.1
淑徳与野★	370	357	13	3.51	336	94.1		0.0	94.1
獨協埼玉★	315	304	11	3.49	270	88.8	3	1.0	89.8
入間向陽	319	308	11	3.45	152	49.4	43	14.0	63.3
本庄第一★	261	252	9	3.45	168	66.7	10	4.0	70.6
細田学園★	379	366	13	3.43	313	85.5	5	1.4	86.9
豊岡	322	311	11	3.42	215	69.1	11	3.5	72.7
所沢北	359	347	12	3.34	305	87.9	1	0.3	88.2
伊奈学園総合	813	786	27	3.32	633	80.5	18	2.3	82.8
蕨	362	350	12	3.31	315	90.0		0.0	90.0
志木	278	269	9	3.24	120	44.6	20	7.4	52.0
深谷商業	280	271	9	3.21	68	25.1	12	4.4	29.5

│ 旦 亚 ▲	502	486	16	3.19	426	077	2	0.4	88.1
昌平★ 草加東	318	308	10	3.19	158	87.7 51.3	16	5.2	56.5
幸加泉 春日部女子	320	310	10	3.13	271	87.4	3	1.0	88.4
〇大宮北	322	312	10	3.11	288	92.3	1	0.3	92.6
一西武台★	387	375	12	3.10	289	77.1	5	1.3	78.4
秋父	226	219	7	3.10	125	57.1	18	8.2	65.3
越谷南	358	347	11	3.07	292	84.1	6	1.7	85.9
川越女子	359	348	11	3.06	305	87.6	1	0.3	87.9
南稜	361	350	11	3.05	238	68.0	10	2.9	70.9
上尾	368	357	11	2.99	252	70.6	10	2.8	73.4
栄東★	513	498	15	2.92	375	75.3		0.0	75.3
浦和北	318	309	9	2.83	251	81.2	10	3.2	84.5
浦和東	318	309	9	2.83	203	65.7	14	4.5	70.2
久喜北陽	319	310	9	2.82	186	60.0	21	6.8	66.8
朝霞西	320	311	9	2.81	178	57.2	10	3.2	60.5
越ヶ谷	320	311	9	2.81	296	95.2		0.0	95.2
鴻巣	285	277	8	2.81	120	43.3	18	6.5	49.8
不動岡	358	348	10	2.79	306	87.9		0.0	87.9
松山女子	323	314	9	2.79	216	68.8	16	5.1	73.9
埼玉栄★	863	839	24	2.78	688	82.0	5	0.6	82.6
浦和一女	361	351	10	2.77	280	79.8	0	0.0	79.8
山村学園★	325 737	316	9	2.77	274	86.7	9	2.8	89.6
浦和学院★ 庄和	200	718 195	19 5	2.58 2.50	612 64	85.2 32.8	17 17	2.4 8.7	87.6 41.5
│児和 │城西大川越★	200	206	5 5	2.37	191	92.7	1	0. <i>1</i> 0.5	93.2
叡明★	492	481	11	2.24	421	87.5	7	1.5	89.0
川越	360	352	8	2.22	233	66.2	,	0.0	66.2
川越東★	451	441	10	2.22	362	82.1		0.0	82.1
浦和西	365	357	8	2.19	318	89.1		0.0	89.1
深谷第一	282	276	6	2.13	169	61.2	15	5.4	66.7
浦和	362	355	7	1.93	172	48.5		0.0	48.5
松山	319	313	6	1.88	253	80.8		0.0	80.8
栄北★	387	380	7	1.81	350	92.1	1	0.3	92.4
浦和明の星女子★	172	169	3	1.74	138	81.7		0.0	81.7
川越総合	245	241	4	1.63	56	23.2	38	15.8	39.0
桶川	318	313	5	1.57	166	53.0	20	6.4	59.4
坂戸西	318	313	5	1.57	145	46.3	32	10.2	56.5
所沢中央	318	313	5	1.57	138	44.1	24	7.7	51.8
所沢西	318	313	5	1.57	222	70.9	9	2.9	73.8
川口	322	317	5	1.55	204	64.4	6	1.9	66.2
〇川口市立	481	474	7	1.46	388	81.9	6	1.3	83.1
杉戸	278	274	4	1.44	215	78.5	6	2.2	80.7
〇市立川越	282	278	4	1.42	137	49.3	19	6.8	56.1
川越南 坂戸	358 362	353 357	5 5	1.40 1.38	308 294	87.3 82.4	4 8	1.1 2.2	88.4 84.6
圾户 与野	362 358	35 <i>1</i> 354	5 4	1.12	294 296	82.4 83.6	3	0.8	84.5
ブジ 熊谷	320	304 317	3	0.94	290	71.6	ა 1	0.8	71.9
I RET	320	31/	ა	0.94	ZZI	/ 1.0	T	0.3	71.9

熊谷西	325	322	3	0.92	299	92.9	3	0.9	93.8
川口北	359	356	3	0.84	324	91.0	1	0.3	91.3
朝霞	318	316	2	0.63	261	82.6	3	0.9	83.5
春日部	359	358	1	0.28	221	61.7		0.0	61.7

令和5年3月卒業生の非卒業率と大学等進学率



東京都 令和5年12月 都内公立中学校3年生の評定調査

令和6年(2024)3月28日教育庁

東京都教育委員会は、学習指導要領の目標に準拠した評価の客観性・信頼性を確保するため、都内公立中学校第3学年及び義務教育学校第9学年(12月31日現在)の評定状況の調査を、目標に準拠した評価が導入された平成14年度より実施しています。本年度についても、都内公立中学校第3学年及び義務教育学校第9学年(令和5年12月31日現在)の評定状況の調査を実施し、調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

なお、東京都立高等学校入学者選抜で活用した評定は、今回調査した都内公立中学校第3学年及び 義務教育学校第9学年(令和5年12月31日現在)のものです。

1 目的

都内公立中学校第3学年及び義務教育学校第9学年(令和5年12月31日現在)の学習指導要領の目標に準拠した評価による評定状況について調査を行い、評定の客観性・信頼性の確保に役立てる。

2調查内容

都内公立中学校第3学年及び義務教育学校第9学年(令和5年12月31日現在)の各教科の評定状況

3 調査対

都内公立中学校等 621 校(中等教育学校、義務教育学校を含む。)

4 調査結果(1) 各教科の評定分布状況

(単位:%)

(右)評玩 (下)教科		5	4	3	2	1
国語	R6	12.3	23.0	46.6	14.1	4.0
四阳	R5	12.6	24.1	46.2	13.3	3.8
社会	R6	13.3	22.9	43.5	15.7	4.6
TLA	R5	13.8	23.0	43.7	15.2	4.3
数学	R6	13.3	21.2	42.2	17.2	6.1
5X-T	R5	13.4	21.8	43.1	16.3	5.3
理科	R6	12.5	22.0	45.7	15.3	4.4
4214	R5	12.9	22.6	46.1	14.4	4.0
音楽	R6	12.6	24.1	49.3	10.5	3.5
日本	R5	12.2	24.8	49.7	10.0	3.3

美術	R6	12.2	25.1	49.7	9.7	3.3
, Alij	R5	11.9	25.3	50.3	9.3	3.1
保健体育	R6	9.8	26.3	50.9	9.7	3.4
WETTE	R5	9.7	26.6	51.4	9.1	3.2
技術•家庭	R6	11.3	24.3	49.4	11.7	3.4
7又四二多及三	R5	10.9	25.0	49.8	11.1	3.1
外国語	R6	14.6	20.7	42.0	17.8	4.9
(英語)	R5	14.0	20.5	42.9	17.8	4.8
9 教科	R6	12.4	23.3	46.6	13.5	4.2
全体	R5	12.4	23.7	47.0	13.0	3.9

- 注 1. 上段は令和6年度選抜、下段は令和5年度選抜の調査結果である。
 - 2. 四捨五入の処理により、合計が必ずしも100.0%にはならない場合がある。
 - 3. 中学校等別教科別の評定状況については、「中学校等別評定割合」(個表)を参照のこと。